

滋賀県林業研究グループ連絡協議会の概要

平成 27 年 6 月 1 日現在

団 体 名	滋賀県林業研究グループ連絡協議会																	
所 在 地 (連 絡 先)	(事務局) 〒520-0810 大津市におの浜四丁目1-20 林業会館 滋賀県林業協会内 TEL 077-522-2318 FAX077-522-2350																	
沿 革	昭和 4 3 年 4 月 1 日 発 足																	
目 的	会員相互の連絡と親睦をはかり自主的なグループ活動を促進し林業技術・林業経営の研究改善によって、会員の生産性の向上、所得の増大をはかると共に、林業発展の一翼を担うことを通じて地域経済に貢献することを目的とする。																	
会 員 数	<table border="0"> <tr> <td>大津湖南支部 (大津市林業振興会、栗東市林業振興会)</td> <td>32名</td> </tr> <tr> <td>甲賀支部 (土山町林業振興会、甲賀愛林クラブ、甲南林業研究会)</td> <td>66名</td> </tr> <tr> <td>八日市支部 (東近江市永源寺林業研究グループ、日野町林業研究グループ)</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>湖東支部 (多賀町林業研究グループ、鳥居本林業振興会)</td> <td>37名</td> </tr> <tr> <td>湖北支部 (北近江林友会、長浜市伊香林業研究グループ)</td> <td>96名</td> </tr> <tr> <td>高島支部 (朽木林業研究会)</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>森林ボランティア支部 (淡海森林クラブ)</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td>280名 (全支部会員数は552名)</td> </tr> </table>		大津湖南支部 (大津市林業振興会、栗東市林業振興会)	32名	甲賀支部 (土山町林業振興会、甲賀愛林クラブ、甲南林業研究会)	66名	八日市支部 (東近江市永源寺林業研究グループ、日野町林業研究グループ)	19名	湖東支部 (多賀町林業研究グループ、鳥居本林業振興会)	37名	湖北支部 (北近江林友会、長浜市伊香林業研究グループ)	96名	高島支部 (朽木林業研究会)	20名	森林ボランティア支部 (淡海森林クラブ)	10名	合 計	280名 (全支部会員数は552名)
大津湖南支部 (大津市林業振興会、栗東市林業振興会)	32名																	
甲賀支部 (土山町林業振興会、甲賀愛林クラブ、甲南林業研究会)	66名																	
八日市支部 (東近江市永源寺林業研究グループ、日野町林業研究グループ)	19名																	
湖東支部 (多賀町林業研究グループ、鳥居本林業振興会)	37名																	
湖北支部 (北近江林友会、長浜市伊香林業研究グループ)	96名																	
高島支部 (朽木林業研究会)	20名																	
森林ボランティア支部 (淡海森林クラブ)	10名																	
合 計	280名 (全支部会員数は552名)																	
組 織	会長 立岡 藤夫 (土山町林業振興会) 副会長 2 名、筆頭理事 1 名、理事 6 名、幹事 2 名 専門部会 (育林部、特産部、女性部、青年部)、県下 7 支部																	
活 動 状 況	<table border="0"> <tr> <td>○森づくり団体との交流</td> <td>○支部活動 (森づくり実践講座)</td> </tr> <tr> <td>○「交流学習会」開催 (10月初100人参加)</td> <td>○育林部、女性部、青年部活動 (研修)</td> </tr> <tr> <td>○「近畿ブロック林業グループコンクール」発表</td> <td>○「笹井賞顕彰事業」実施</td> </tr> <tr> <td>○「全国林業後継者大会」・「全国植樹祭」・「全国育樹祭」参加</td> <td></td> </tr> <tr> <td>○「緑の募金」協力 (4月、9月)</td> <td>○「はつらつ林業女性交流会」参加</td> </tr> <tr> <td>○「全国グループリーダー研修会」参加</td> <td>○「全国林業グループコンクール」参加</td> </tr> </table>		○森づくり団体との交流	○支部活動 (森づくり実践講座)	○「交流学習会」開催 (10月初100人参加)	○育林部、女性部、青年部活動 (研修)	○「近畿ブロック林業グループコンクール」発表	○「笹井賞顕彰事業」実施	○「全国林業後継者大会」・「全国植樹祭」・「全国育樹祭」参加		○「緑の募金」協力 (4月、9月)	○「はつらつ林業女性交流会」参加	○「全国グループリーダー研修会」参加	○「全国林業グループコンクール」参加				
○森づくり団体との交流	○支部活動 (森づくり実践講座)																	
○「交流学習会」開催 (10月初100人参加)	○育林部、女性部、青年部活動 (研修)																	
○「近畿ブロック林業グループコンクール」発表	○「笹井賞顕彰事業」実施																	
○「全国林業後継者大会」・「全国植樹祭」・「全国育樹祭」参加																		
○「緑の募金」協力 (4月、9月)	○「はつらつ林業女性交流会」参加																	
○「全国グループリーダー研修会」参加	○「全国林業グループコンクール」参加																	
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域材の需要が高まってきているが需要に応えられていない。</li> <li>・会員数の減少と高齢化</li> <li>・都市を中心とする森づくり団体が増加傾向にあり、森林への関心が高まっており、活動地の提供や技術支援など山側の受け皿として期待されている。</li> </ul>																	
今 後 の 対 応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森づくり団体と交流を行い、活動地や伝統技術などの情報提供を行うことにより、都市と山村の交流を推進し、林業後継者の確保に努める。</li> <li>・自分たちで出来る出材や薪作りにより地域と森を元気にする「木の駅プロジェクト」活動に取り組む。</li> <li>・自伐林業に取り組むことにより地域材の安定供給に協力する。</li> <li>・チェーンソーアートなどを通じて若い世代に森林・林業の大切さや面白さを普及啓発する。</li> </ul>																	